

東北^桜夢の桜街道

～復興への祈りを捧げる 桜の札所・八十八カ所巡り～

もち ほうさい餅

三十五番・松が岬公園

約200年食べ伝えられ、兵糧としても用いられた、
田からのいただき餅。



ほうさい餅は、米沢で長く愛用されている餅菓子です。昔、稲刈り後の田んぼで落穂を拾って粉にし、雑穀のあわ、ひえ、きびなどを混ぜ、栄養価の高い餅にしたのが始まりと言われています。このことから、最初は「田からの戴き餅」と呼んでいましたが、「たから」、「宝」と変化して行き、宝戴（ほうさい）餅と呼ぶようになりました。戊辰戦争時には、兵糧として用いられたという記録も残っています。現在は、うるち米と餅米を合わせ、あおばた豆や黒豆を加え、醤油で味付けし、職人が天候や湿度を肌で感じ、毎朝蒸籠で丁寧に蒸しあげます。

販売価格 (H26.1.31 現在)	90円 (税込)
販売形態	店舗での提供・販売、通販あり
販売時期	通年
店舗・事業者名	大黒屋餅店 (だいこくやもちてん)
店舗所在地	山形県米沢市松が岬2-1-1 (〒992-0053)
札所から店舗までの距離	300m (徒歩で5分)
駐車場	あり
店舗営業時間・定休日	8:00~18:00・不定休
店舗電話番号	0238-23-1788
店舗ホームページURL	http://www.yonezawa-kankou-navi.com/souvenir/okashi.html